

大阪府和泉市

担当課: 生きがい健康部健康づくり推進室
健康増進担当
〒594-0071和泉市府中町四丁目22番5号
☎0725-47-1551 FAX0725-46-6320
<http://www.city.izumi.osaka.jp/>

本市のデータ

(1)面積 84.98km²(平成31年3月末時点) (4)産業構造

(2)人口

S50国調	H22国調	H27国調	H31.3住基
118,237	184,988	186,109	185,936
65歳以上人口比率(H30)			24.0%

(3)世帯数

S50国調	H22国調	H27国調	H31.3住基
31,745	68,342	71,013	77,809

区分	就業人口 H27国調
1次	754人(0.9%)
2次	17,805人(22.1%)
3次	56,625人(70.5%)
分類不能	5,193人(6.5%)
計	80,374人

本市の概要

和泉市は穏やかな気候風土、清く豊かな水に恵まれた地域である。南北に細長い地形で、北部の市街地と南部の山間部に大きく分けられる。弥生時代より開け、遺跡などの文化財が数多く残されている歴史のまちで、全国でも屈指の規模を誇る弥生時代の集落跡・池上曾根遺跡がある。特産品としては、江戸時代の“和泉木綿”以来の伝統を持つ繊維工業をはじめ、人造真珠、ガラス細工、花卉栽培などが盛んで、南部の山間部は丘陵地帯を利用した温州ミカンの栽培で知られている。

また、平成に入ってからは大規模な新住宅市街地の開発や産業団地の形成を目指す企業誘致などが進められており、トカイナカをコンセプトにシティプロモーションを行っている。

支援に向けての取り組み状況

<対策の方針・目標>

和泉市では「みんなの生きづらさを支えて、誰ひとり自殺に追い込まれることのないまち いずみ」を目指し、平成31年3月に「いのち支える和泉市自殺対策行動計画」を策定。平成22年度より実施してきた自殺対策の取り組みを、国が示す地域自殺対策政策パッケージをもとに5つの対策に整理し、令和5年度の自殺死亡率16.98人以下を目標に取り組みを進めている。

全庁的な連携体制のもと、事業実施に付随する事柄や、職員としての行動規範を含めて、「誰にでも起こり得る自殺の危機」を予防し、あるいは、早期に気付いて対応できる力を向上させていくことを目指している。

<具体的な取組み>

- 平成22年度 庁内会議である「和泉市自殺予防対策連絡会議」を設置。
自殺予防リーフレット全戸配布、自殺予防講演会の実施。
自殺予防週間、自殺対策強化月間にあわせて街頭キャンペーン開始。
- 平成23年度 庁内会議にて学習会を実施し、課題や施策について検討。
職員や相談員、校区社協ボランティアや市民向けにゲートキーパー研修を開始。
- 平成24年度 庁内会議にて各課の役割や課題を共有し、事例検討を実施。
管理職向け研修に自殺予防の視点を取り入れ実施。
相談職向けにゲートキーパー研修を開始。
対面相談事業として自殺対策強化月間に相談会を開始。
- 平成25年度 庁内会議にて、各課における課題に対して取り組み目標を設定
地域団体を対象にしたゲートキーパー研修開始。
- 平成26年度 庁内会議にて、各課における課題より共通する課題について検討。
普及啓発の取り組みとしてホームページ上で「こころの体温計」を開始。
新採用者研修にてゲートキーパー研修を実施。
ゲートキーパー研修を受講した市民やボランティアに対し、ステップアップ研修を開始。
- 平成27年度 庁内会議にて連携における課題について検討。
こころの健康づくりに関する講演会を開始。
教員向けゲートキーパー研修を中学校単位で開始。
- 平成28年度 庁内会議にて庁内連携ツールの作成検討。
「こころの体温計」にて「アルコール」、「赤ちゃんママ」、「いじめ」モードを機能追加。
相談会を毎月定例開催に変更。
- 平成29年度 庁内会議にて作成した庁内連携ツールを職員へ周知。
自殺予防週間、自殺対策強化月間におけるキャンペーンを街頭から庁内窓口へ変更。
- 平成30年度 自殺対策計画検討委員会を立ち上げ、「いのち支える 和泉市自殺対策行動計画」策定。
全庁的に事業の棚卸しを実施し、自殺対策の視点から取り組み内容の検討を実施。